



おぐら

発行

角館中学校PTA 広報部

印刷 / 謄写堂印刷

PTA活動によせて

PTA会長 新山 仁



PTAの皆様、本年度会長を務めさせて頂きまします新山

と申します。三月に突然の会長就任要請、「どうして」と言う思いでいっぱいでしたが、皆様にPTA活動にご理解とご協力を頂きながら活動がさらに活発になりますよう務めたいと思いますので、どうぞよろしく願います。

さて、少子化の時代の流れか、角館中学校も年々生徒数が減少しており今年度の新入生は九十八名、

生徒数の減少と同時にPTA会員数も減っております。こういった中で子供達がこじんまりとした性格に育っていくような気がします。中学は、体はどんどん成長するが、心が追いつかないアンバランスな時期ではないでしょうか。中学で様々な体験を積んで「生き方」を学び、そして活用する力をつけて欲しいと願っています。そして親は、子供達を取り巻くネット環境（スマホ・タブレットの所持率が多いことから）過保護であってはならないが、放任であってもしっかり、子供を育てながら共に育つ

と言う思いで関わっていききたいものだと考えています。

ほとんどの三年生は総体を終え部活動が終わり、それぞれの進路に向かうために気持ちを切り替え学習に取り組み、一・二年生は新人戦に向け練習に励んでいることでしょう。学校目標の「学び合い・高め合い」そして、元氣であるいさづが素晴らしい角中生になる様日々の生活を充実させてほしいです。

仲野谷会長よりバトンを引き継ぎ四ヶ月が過ぎ、頼りになる副会長三名に支えられ、また役員の皆様のお力も借りながらPTA活動を通してPとTが互いに協力し子供達の夢と生きる力を育むためにご協力よりしくお願い申し上げます。

(三D 郷)

教え子の子どもたちと出会って

校長 佐藤 心一



私は、角館中学校に昭和五十八年から七年間、そして

平成九年、平成十八年に一年間、今回二年間、奉職させて頂いております。昭和の終わりに奉職した際に学級担任として卒業した生徒や部活動と一緒に汗した生徒の子どもが生徒としてかなりの数おられます。当時は、六百人、五百人を超える生徒数でしたが、授業に

行っていない学級の、それも他学年の生徒も覚えるようにしていました。おかげで、今、親御さんから「〇〇さんと同級生だった」と言われると「ああ、担任は〇〇先生ね」などと会話することが出来ます。

教え子である親御さんとは、町で出会ったりいろいろなところで話す機会があります。あるとき、こんなことを話しました。

「あなたの娘さんはどうしてこんなに成績がよいのだろう、と思っ

た時、実はあなたも本当は、中学校時代まじめにちゃんとやっていれば、相当できた人だったなあ、と今になって思います。」

「そうなんでしょうか。」

「多分そうだったと思うよ。でも、あなたは部活動で監督に刃向かい、学級では『えひて』（秋田弁）いて、ちよつと勉強どころではなかったのかもしれないね。」

「あのときは、いろいろなことに腹が立っていたのかもしれない。」

子どもには、自分の進みたい仕事に向かわせたいと思います。」

「トンビ（鷹）がタカ（鷹）を生む」とよく言われますが、今の生徒を見ていて、昔の教え子からどうして？こんなに素晴らしい生



徒だろうと思う場面があります。でも、その教え子も本当は昔も今も「タカ」だったと思うのです。自分から生まれた子ども、きつと素晴らしい能力を秘めているはず。この中学校時代に、その能力と一緒に、ありったけ引き出していききたいと思っています。

切磋琢磨

2016 総体



角中最後の夏

野球部 高橋 幸人

三年生の集大成と後輩の力を借りて臨んだ郡総体、先輩達を目標に掲げ日々練習してきましたが、歯車が噛み合わず敗退。野球を通して、強くて思いやりの心、ひたむきに練習を重ねて得た確実な技術、三年間続けて出来た身体、まさに「心・技・体」をご指導して頂きました山口部長、井合監督、三浦コーチに感謝しております。

総体を終えて

男子卓球部 藤田 剛

春季総体、団体戦での全県大会出場を、あと一步の所でのがし、悔しい思いをした。今度こそは、「団体戦で全県へ」と熱い気持ちで挑んだ総体。結果は三位。残念ながらあともわずかに、団体戦での全県出場は出



す。春の勝ち、夏の負けを経験した部員達は必ず将来役に立つ事でしょう。最後に、部員三十三名の保護者会の皆様、ご声援ご協力ありがとうございました。

(三A 太陽)



みんなでつかんだ勝利

女子卓球部 加藤 侯信

六月十七日。三年生にとって最後となる県総体を迎えた。今、会場で試合が行われた。白熱した緊張感のある中あの中であの場で堂々と試合をする選手をみて初めてラケットを持った日を思い出した。目標に向かってがむしやりに努力し、笑って終われるように仲間と夢に向かい一生懸命戦う選手は秋とは違う大きな背中やオーラがあった。一本取った時はみんな嬉び、ミスを一勝はみんなです。一勝はみんなです。



そんな選手をたくましく思った。結果は団体三位、個人三人が県大会出場。卓球を通じて親も子もさまざまな事を学んだ。ありがとうございました。

二年の夏を終えて

男子バスケットボール部 千葉 俊明

なんとかして全県へと挑んだ今総体でありましたが、優勝、準優勝校との力の差は歴然とあり、今の実力を改めて確認した大会でした。しかし幸福な事に今の選手達からは、これで終わりではなく、これからが本場にスタートです。九月の新人戦までの三か月間、みっちり練習をして、二回大きく成長してライバル校に挑んでくれると思っています。

先日の総体慰労会でキャプテンから話しが出た「総体での全県大会決勝進出」を目標にして、チーム一致団結してこの新たな一年がんばりましょう。

武藤先生、大河先生、正人コーチ、今後とも宜しくお願いします。

(二A 洸之介)



総体を終えて

女子バスケットボール部 藤枝 優

全県大会出場を目標に日々練習を積み重ねてきた部員達。日々の練習や遠征のなかで喜び合った時、ぶつかりあ



い、悩み、葛藤し、その中で成長しながら、一人一人が一步一歩着実に共に前へ進んできました。その経験を経て手にした切符は皆さんの将来において、とても価値があり、尊いものだと思います。全県大会でもチームメイト一人一人が協力し、勝利を手にする事ができるような応援をしています。最後に熱意をもって御指導くださいました草薙監督、藤田部長、特別コーチの皆様、温かく見守ってくださいました保護者の皆様、ありがとうございました。

(三D 愛美)

後悔しないために 成すべき事

男子ソフトテニス部 富木 法一
昨年の華やかな栄光から一転、

今年はい
とつ勝つ
ことの難
しさを思
い知る年
となりま
した。

冬休み
前の本寄
稿にて、
今やるべ
き事は何
ですか？
気づいた

人は今すぐ行動をと書きました。
智慧も出さず、汗もかかない者に
勝利の女神は微笑みません。

後輩部員は今やるべき事に早く
気づいて努力して下さい。何より
も赤川監督の指示、キャプテンの
指示が一番大事な事です。面倒な
事も地味な練習も大事な事です。
考え話し合い練習を積み重ね来年
こそはみんなの笑顔と歓喜に沸く
姿を見せてください。

必ず応援に行きます。
頑張れ角中男庭諸君。

(三A 凌)



自分を信じて 仲間を信じて

女子ソフトテニス部 畠山 一幸

今大会では、「自分を信じて仲
間を信じて。」を合言葉に挑みま
した。駒を一つでも多く進められ

るよう戦い
ました。団

体戦、個人
戦共に全県
出場とはな
りませんでした
が子供
達の心と身
体の成長を
見届ける事

が出来ました。大切な仲間と共に
考えた合言葉を胸に円陣を組み声
高らかに笑顔で挑み続けた三日間
でした。そんな彼女達の姿が逞し
く見えました。二年生、一年生に
思いは伝わったと思います。是非
先輩の成し遂げられなかった目標
を達成させてください。今日まで
保護者の皆様安全運転感謝致しま
す。ありがとうございます。そ
して三浦先生ご指導ありがとうございます。
(三B 華歩)

一致団結

バレーボール部 草薨 崇

春季に続いて全県大会出場を目
標に練習を
頑張つて来
た部員達。
皆がバ
レーのスポ
少を経験し
て来た子達
ばかりでは
ないけれど、



全員が心を一つにして挑んだ郡総
体だったと思います。

初日は、生保内と大曲西戦でし
た。冷々とする場面もありました
が二試合とも勝利し、二日目は、
リーグ最大の山場の南外戦では、
フルセットの末、残念ながら負け
てしまいDリーグ二位通過で決勝
リーグはAリーグ一位通過の美郷
と当たることになりました。美郷
と対戦して負けはしたけれども全
員一丸となって頑張りました。指
導者や応援してくださった保護者
の皆様ありがとうございます。
(三A 楓)

角中の名を背負って

サッカー部 蝦名 寿仁

県大会出場を目指して臨んだ
総体。全力を尽くしたが夢は叶わ
なかった。昨年の新人戦から同じ
チームと
して戦っ
た生保内
戦では、
両チーム
へ心から
声援を送
り健闘を
称えあつ
た。部員
が少なく
部活の存
続も危ぶ
まれる中、



七名の新入部員を迎え総体に参加
することができ、子供達は仲間の
大切さや思いやりを学んだ。部活
動はその競技だけでなく礼儀作法
や人間関係の構築を計り、母校の
名誉のために戦う場だと思う。心
を一つにし、同じゴールを目指す
仲間が増えていける環境となるこ
とを願う。

最後に、ご指導して頂いた小野
先生、充先生、コーチの方々に深
くお礼を申し上げます。
(三A 隼仁)

郡総体を終えて

剣道部 三浦 彩子

剣道部は昨年度、部員三名で活
動していましたが、今年度は五名
の新入部員を迎え、男女とも角館
中学校単独のチームを組み、団体
戦に臨むことになりました。

郡総体では個人戦、団体戦とも
善戦し、特に団体戦では男女共に
四位と、入賞まであと一歩という
成績を残すことが
できました。
まだ
動き始め
のチーム
ではあり
ますが、
練習を通
じて心身



共に成長し、新人戦でのさらなる
活躍を期待しています。

総体を終えて

柔道部 児玉 春美

柔道部
は二年生
七名、新
一年生が
二名加わ
り九名で
のスター
トになり
ました。
一年生が
加わった事で二年生それぞれが先
輩としての意識を持ち、練習も活
気付きました。
今年度は二年生中心での総体で、
ほとんどの相手が三年生主体の中
自分達の力を出しきり、チームへ
の応援、声かけを大切にし、一人
一人が勝つという意識が全県大会
出場に繋がりました。
柔道は自分との戦いです。「勝
つ」という気持ちを忘れず、仲間
を思い、全県大会へ向けて毎日の
練習を頑張ってもらいたいです。
(二C 文汰)



学年部紹介

運営部職員

細川 博文 (技術員)

角中生にとって、快適な学校である様に、校内外の整備に努めます。

古村 香 (養護教諭)

四年目の角中、さらに熱い heart で「出来る」を応援します。

佐々木健太 (校務員)

明るく楽しい学校生活になるように、生徒達と共に頑張ります。

藤田富美子 (校務員)

古き歴史と伝統のある町で、働ける事を大変嬉しく思っています。

大沼 智美 (事務)

まだまだ慣れませんが、どうぞよろしく願いいたします。

畠山 仁 (教務主任・数学)

角中五年目になります。一生懸命頑張ります。宜しくお願いします。

山崎久美子 (特別支援教育コーディネーター・通級指導)

一人一人の長所を見つけ、伸びていけるように協力していきます。

奈良 淳一 (研究・音楽)

今年度もみんなと切磋琢磨し、充実した毎日を通じたいと思います。

井合 和人 (生徒指導主事・保健体育)

ピンチはチャンス。何事もプラスに考えて頑張ります。

三浦 政喜 (教頭・保健体育)

角中勤務、通算十年目の節目の今年も精一杯がんばらせていただきます。

佐藤 心一 (学校長)

今年度、人生のピークです。「学び合い高め合い」に邁進です。

藤原 保子 (初任者研修指導)

爽やかな角中生から、ほろ苦い私の部活生活を思い出しています。



紅 駿

情熱・俊敏・粘り強さをもって たくましく 駆け抜けろ！

笑顔は心を強くする

三年部長 武藤 弘枝

この間、中学校へ入学したばかりの子供達が、もう中学三年生になり学校生活も残りわずかとなりました。来年の三月には、それぞれの志望校に入学すると思います。人生の節目で共に成長した友人は、とても大切な存在です。何かやろうとすれば必ず障害が出てきます。それがあたり前で、それを

三年部職員



乗り越えるには笑顔を忘れないで下さい。笑顔でいれば自然と人は集まってきます。
多くの人から助力があった事、仲間がいる事、周りの人に感謝の心を忘れず、そして笑顔でいればきつと心も強くなるはずです。
(三B 来波)

佐藤 美香 (三B担任・英語)

成長した紅駿学年とともに悔いのない一年にします。

赤川 嗣昭 (三D担任・数学)

「紅駿」のように、生徒と共に卒業まで駆け抜けたと思います。

田村 雄幸 (支援員)

いよいよ紅駿学年ラストスパイト。私も一緒に全力で走ります。

ジョセフ・グリッグス (ALT 英語)

毎日、生徒たちと授業を楽しんでいます。よろしくお願ひします。

大河 見一 (三年部主任・社会)

自分が目指す将来の姿に向かって堅実に努力を積み重ねましょう。

小野栄一郎 (三C担任・技術)

やんわりじわじわと紅駿学年に染み込んでいきたいと思っています。

佐々木克実 (三A担任・理科)

紅駿学年の皆さんの中学校生活最後の一年を全力で支えたいと思います。

佐々木 充 (生徒指導主任・国語)

紅駿学年の皆さんと思ひ出をたくさん作りたいと思います。

長澤真由美 (けやきA担任・美術)

角中三年目、もてる力で一隅を照らすことができるよう頑張ります。

高橋 里子 (学年所属・国語)

昨年度に引き続きお世話になります。生徒と一緒にがんばります。

佐川 利沙 (スクールカウンセラー)

皆さんの心身の健康のために尽力します。よろしくお願ひします。

(※ 写真なし)

翠 星

～ 素直な心で学び合い、鍛え合い、自分を磨こう ～



二年部職員

二年生になった子どもたちへの思い

二年部長 能美 恵

皆さん、二年生になって三ヶ月、どんな事を思い、どの様な事を考え、過ごしているでしょうか。四月には、一年生を迎え、先輩と呼ばれる立場になりました。去年を思い出しながら、いいお手本となっている事でしょう。又、三年生の先輩からは、いろいろな

事を教わっている事でしょう。二年生の一年は、中堅として先輩に引っぱられ、後輩を引っ張る、ある意味では難しい一年かもしれない。しかし、友人、クラス、そして翠星学年がまとまれば、楽しく有意義な一年になる事と思います。友人、仲間を信じ、支え合い、切磋琢磨しながら、二年生として成長する事を期待し、応援しています。(二A 勇樹)

菅原万里子 (学年所属)

生徒の皆さんが安心して学校生活を送れるようにサポートします。

藤原 恭子

(けやきB担任・理科) 合唱など特に感動した昨年でした。一緒に頑張りたいと思います。

樋場 香織

(学年所属・数学) 桜に彩られた素敵な地域で、新しい出会いを大切に頑張ります。

広瀬 文夫

(二年学年主任・英語) 二匹のフレブルとMチル先生に癒され、静かに暮らしています。

武藤 貴史

(二B担任・社会) 角館中で過ごす一年を忘れられない充実したものだと思います。

福田 裕司

(二A担任・理科) 角館中勤務通算十年目に入りました。思い出がいっぱいです。

山口 晃正

(二C担任・国語) 北京・ロンドン・リオとオリンピック三大大会八年目。東京目指して！

蒼 宙

夢と希望で登校 感謝と笑顔で下校



一年部職員

角中生になった子どもたちへの思い

一年部長 黒崎 聡

角中生になって、早くも三ヶ月が経とうとしています。そろそろ学校生活にも慣れ始めて来た頃ではないでしょうか。また皆さん色々な事に挑戦している事と思います。その経験した事は、将来必ず自分のためになると思います。諦めず頑張ります。

中学校生活の中で、人の「心」と「痛み」が判る人になって貰う。

田村香寿恵 (栄養教諭)

体と心の健康は毎日の食事から。食の大切さを精一杯伝えたい！

藤田 里子

(二C担任・国語) 角中で新しい生活をスタートさせました。新たな発見が楽しみです。

田中 一

(二A担任・社会) 今年からお世話になってます。一年生と一緒にがんばります。

米澤 浩美

(支援員) 笑顔が素敵な蒼宙学年の皆さんと一日一日を大切に頑張ります。

武村亜樹子

(二D担任・家庭) 角館の美しい四季を楽しみながら、角中生と一緒に頑張ります。

出町 吉弘

(二A担任・英語) 角中勤務六年目です。今年も師弟同行をモットーに頑張ります。

草薨 宏之

(一年学年主任・保健体育) いささ川なれ玉川の(校歌)城山に雪は流れ(校歌)に響きます！

三浦 誠

(二B担任・数学) 蒼宙学年と一緒に角中一年目となります。よろしくお願いします。

新山 滴

(けやきC担任・英語) よき伝統、新しい風を感じながら角中バート2を満喫したい。

鈴木 麻美

(支援員) 二度目の角中勤務です。宜しくお願いします。



3年部 親子レクリエーション
(保護者の方々と協力しながら、クラスの勝利の為に汗を流しました。)



1年部 親子講習会
「救急救命の在り方」
(ダミー人形を相手に真剣に心臓マッサージをしました。)



2年部 親子講習会
「ストリートダンス」
(ダンスの基本を必死に学びました。)

花壇から元気を

整備部長 殿川 典子

六月に一回目の花壇作業がありました。整備委員の生徒達も一生懸命手伝ってくれたおかげで、今年も美しい花壇が完成しました。

土を触りながら、生徒達や保護者の方々とのお話はとても楽しく有意義な時間となりました。花壇には、バラやラベンダーが植えられており、そこにマリーゴールドや夏用の花を植えました。秋には来春用のチューリップの球根も植えられます。毎日頑張っている角中生や保護者、先生方に元気を届けられるよう願って植えました。

今後二回の整備作業がありますが、微力ながら、学校の元気で明

周りには

危険がいっぱい

校外指導部長 蝦名 官子

子供達が事件・事故に巻き込まれないよう、父兄や先生方、そして地域の方々がいつも見守っています。しかし、危険はどこにでもあります。ニュース等で、連れ去り事件などの報道を耳にするたび、登下校は指定された道を通り、暗くなつてからはできるだけ集団での下校を願っています。また最

子供たちを守り

心を育てる環境づくり

るい環境作りの手助けができればと思っています。ご来校の際は、ぜひご覧ください。

(三A の子)



近はインターネット関連の事件も多く耳にします。何時でも誰でもと言っている程、SNSができる環境にあるのではないのでしょうか。学校でも正しい利用法を講演やパンフレットなどで指導しています。しかし、何よりも大切なことは子供自身が危険に近づかないようにすることだと思います。日々の生活を安全に送れるよう、ご家庭での話し合いも大切だと思います。

(三A 集仁)

平成二十八年度のPTA役員の方々

会長	新山 仁	幹事	伊藤 美季	幹事	三浦 智喜	幹事	大沼 智美	総務部長	新山 睦子	高橋栄子	松本一子	橋本由紀子	倉田陽子	永山真知子	大坂 聖	高橋文太郎	千葉 紫	蓮沼千和	原 礼子	能美美樹	高橋道子	泉田由紀	渡邊真弓	大波明美	鈴木博己	小俣理恵子	千葉俊明	黒澤育美	村瀬順子	古郡妙子	谷口まち子	小林裕美	佐々木玉姫	校外指導部長	蝦名 官子	小浜麻由己	畠山純子	藤谷由喜子	藤島錦香子	赤坂敬子	戸澤智春	山口晃正	高橋千年世	鎌田和彦	木村暢子
----	------	----	-------	----	-------	----	-------	------	-------	------	------	-------	------	-------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	------	------	------	-------	------	-------	--------	-------	-------	------	-------	-------	------	------	------	-------	------	------

(〇部長)